



10.危険性情報(安定性、反応性)を参照して下さい。  
 火災又は爆発の危険性 : 無し

## 6 | 漏出時の措置

バーミキュライトあるいは不活性物質に漏出物を吸収させ、薬品廃棄物用の容器に回収して下さい。表面の残留物を完全に洗浄して下さい。

## 7 | 取扱い及び保管上の注意

取扱い : 噴霧や蒸気を異常に長く吸い込んではいけません。眼や皮膚及び着衣に付着しないように注意して下さい。適切な換気下でのみご使用ください。取扱い後は、充分に手洗いを行って下さい。

火災や爆発の防止 : 通常の取り扱いをしていれば特別な措置は必要ありません。

保管 : しっかりと密栓して下さい。配合禁忌物質から離して保管して下さい。  
 10.危険性情報(安定性、反応性)を参照して下さい。

## 8 | 暴露防止措置

許容濃度 :

[現像液]

	規 格	濃 度
ヒドロキノン	CN OEL	TWA: 1mg/m <sup>3</sup> STEL: 2mg/m <sup>3</sup>
二酸化硫黄		TWA: 5mg/m <sup>3</sup> STEL: 10mg/m <sup>3</sup>
ヒドロキノン	ACGIH	TWA: 2mg/m <sup>3</sup>
二酸化硫黄		TWA: 2mg/m <sup>3</sup> STEL: 5mg/m <sup>3</sup>
4-ヒドロキシルメチル-	EK HPG	TWA: 0.2mg/m <sup>3</sup>
4-メチル-1-フェニル-		
3-ピラゾリドン		

換気 : 良好な換気装置を使用して下さい。換気は職場での許容濃度を超えないように充分行ってください。換気の回数は状況に適合させてください。特殊な環境下では、補助的に可溶成分を除去するような換気装置、閉鎖系システム、あるいは呼吸器官の保護装置を使用して下さい。

呼吸器官の保護 : 十分な換気が出来ない場合は、適切な自給式呼吸装置を着用して下さい。

眼の保護 : 側板付き保護メガネ(あるいはゴーグル)を着用して下さい。

皮膚の保護 : 長時間や繰り返しふれる可能性のある使用者は、不浸透性の手袋及び着用して下さい。

洗浄設備 : 使用状況に適したシャワーや洗眼及び洗浄用設備を設置して下さい。

## 9 | 物理・化学特性

外観 : 液体  
 色 : 無色  
 臭気 : 無臭  
 比重 : 1.08  
 蒸気圧 : 24 mbar (18 mmHg)

蒸気密度 : 0.6  
 揮発留分(重量) : 85-90 %  
 沸点 : >100°C  
 溶解度(水) : 完全  
 pH : 10.1  
 引火点 : なし

10 危険性情報(安定性・反応性)

安定性 : 通常時は安定しています。  
 配合禁忌 : 酸。強い酸と混ぜると二酸化硫黄を遊離します。  
 危険分解生成物 : 酸化硫黄  
 危険重合生成物 : 危険な重合は起こりません。

11 有害性情報(暴露の影響)

一般的情報 : この混合物は、第一種指定化学物質に指定されているヒドロキノンを含みます。同類の混合物は、ヒドロキノンに先立つ感作の有無にかかわらず、皮膚感作の研究ではネガティブであった。この研究を基にすると、この混合物は、人に対する皮膚感作の可能性は少ない。  
 内容物: ヒドロキノン。不可逆な(元に戻らない)結果を招く可能性があります。制限事項であるも発がん性の結果を招く恐れがあります。  
 吸入した場合 : 推奨する取扱いではあまり危険はありません。  
 眼に入った場合 : 特に危険はありません。一時的に目を刺激します。  
 皮膚に付着した場合 : 皮膚に付着すると感作を起こすことがあります。  
 誤飲した場合 : 飲み込んでも危険は低いと思われます。  
 有害性情報 :

		ヒドロキノン (CAS 123-31-9)	亜硫酸ナトリウム (CAS 7757-83-7)	4-ヒドロキシルメ チル-4-メチル -1-フェニル-3- ピラゾリドン (CAS 13047-13-7)
経口摂取 LD50(ラット)	(雄ラット)	400 mg/kg	>1,600 mg/kg	566 mg/kg
経口摂取 LD50(マウス)	(雄マウス)	100-200 mg/kg	-	283 mg/kg
皮膚摂取 LD50	(モルモット)	>1,000 mg/kg	-	>1,000 mg/kg
皮膚への吸着比		1.1micrograms/cm2 /hour	-	-
皮膚への刺激		軽度	なし	-
皮膚への感作(モルモット)		陽性	-	-
目への刺激		中程度	軽度、洗眼で緩和	洗眼なし:強度 洗眼あり:軽-中程度
突然変異 誘発性	- サルモレラ菌 - 染色体異常 - 染色体異常 - 染色分体	-陰性(活性化あり・ なしのいずれも) -陰性(活性化なし) -陽性(活性化あり) -陽性(活性化あり・ なしのいずれも)	-	-

慢性毒性 情報	-皮膚摂取(17 日間、ラット)  -皮膚摂取(17 日間)	-観測できないレベ ル; 3,800mg/kg/day -わずかに観測でき るレベル; 4,800 mg/kg/day	-	-
急性毒性 情報	-経口摂取(雌 ラビット)	-観測できないレベ ル; 25mg/kg/day	-	-

## 12 | 環境影響情報

毒性	使用液
魚 LC50	: 1-10 mg/l
水生物 EC50	: 1-10 mg/l
海藻 IC50	: 10-100 mg/l
その他有機物)	: >100 mg/l
残留分解性	: たやすく分解する
化学及び 生化学的酸素要求量	
COD	: 62 g/l
BOD	: 36 g/l

## 13 | 廃棄時の注意

排水処理設備を所有していない場合は、全量を回収し、専門の廃液処理業者に産業廃棄物管理票(マニフェスト)を添えて処理を委託する。特別管理産業廃棄物には該当しない。

廃棄時に適用される法規

化学物質管理促進法(PRTR法)	: ヒドロキノン 第一種 336号
廃棄物処理法	: 特別管理産業廃棄物(廃酸)
水質汚濁防止法	: 生活環境項目
下水道法	: 下水の排除の制限

## 14 | 輸送上の注意

## Air Transportation

Class	: -----
UN-No.	: -----
Proper Shipping Name	: -----
Subsidiary risk	: -----
Packing group	: -----
Passenger aircraft	: -----
Cargo aircraft only	: -----

Further information : -----

## 15 適用法令

下記参照。

化学物質管理促進法(PRTR法)	:	ヒドロキノン 第一種 336号
毒物劇物取締法(毒劇法)	:	-----
労働安全衛生法(安衛法)	:	-----
消防法危険物分類(消防法)	:	-----

発がん物質分類(含有率0.1%以上含むもの)

ACGIH	:	ヒドロキノン	グループ A3(人に対するものは不明だが、動物性発がん性物質である)
IARC	:	含有率0.1%以上のものはない	
NTP	:	含有率0.1%以上のものはない	
OSHA	:	含有率0.1%以上のものはない	

## 16 その他

以下のラベル表示は現状の法律に基づいておりますので、変更される場合があります。具体的にはお使いの製品の情報を参照ください。

ラベル: Warning! (警告)



Danger (危険)の符号	Xn:	有害です。
Risk (リスク)の符号	R40:	発がん性の結果を招く恐れがあります。
	R68:	不可逆な(元に戻らない)結果を招く可能性があります。
	R43:	皮膚に接触しますと感作を起こすことがあります。

このデータシートに記載された危険・有害性の評価は、必ずしも十分ではありません。必要な情報を補足し、健康と安全、および環境保護に配慮した取扱い方法でご使用ください。